

座り込みつづく

強硬態度の水俣漁協

水俣病関係被害補償金一億八千三百十五万一千円を新日窒水俣工場に要求、二十一日から座りこみに姿ですわりこんだ。また工場正門前にも約二十人の組合員が座りこんでいる。

漁協では工場側が知事あつせんを變更して直接交渉としなければあくまで座りこみはとかないとの強い態度をみせている。

入った水俣市漁協（組合長松田市次郎氏、組合員二百十四人）では二十二日もひきつづき同市昭和町、新日窒高和会館前のローラースケート場跡に闘争本部を設け、テントを張って約八十人が鉢巻き